

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	産学一致の勧め (Encouragement to Study from Perspective of Industrial World)		
ナンバリングコード	A20205 B20302	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎(教育)科目 / 標準レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 前期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A031904	クラス名	-
担当教員名	吉村 充功、島岡 成治、池畑 義人、中西 章敦、阿部 裕香里、小久保 雄介		
履修上の注意、履修条件	本学の建学の精神である「産学一致」を理解するために重要な科目です。真剣に受講して下さい。本科目は受講生が多いため、他の学生の迷惑になること(私語、飲食、遅刻・早退・途中退出(やむを得ない場合は除く)等)は厳に慎んで下さい。守れない場合は、本人が不利益を被る場合があります。座席指定とする場合がありますので、最初の講義で確認して下さい。毎回、入室時に出席カード及びワークシート等を受け取って下さい。ワークシートの提出は授業終了時もしくは次回授業の入室時のみ受け付けます。欠席届による欠席の場合、Moodleを視聴し、ワークシートを作成、提出して下さい。		
教科書	特になし		
参考文献及び指定図書	菅幸雄『温故知新』大分合同新聞文化センター、1991年		
関連科目	社会参画応用、社会参画実習2、起業学、就職講座、就職活動実践講座		

○基本情報	
授業の目的	本科目は本学の建学の精神であり、教育理念の1つでもある『産学一致』を象徴する科目として、その意味を正しく理解し、自らがその理念で求められている姿勢や考え方を実践できるようになることを目的とし、DPで規定する修得能力の大前提となる科目です。現代社会は、急激な少子高齢化、グローバル化、Society 5.0社会の到来など、これまでの日本が直面したことのない状況にさらされています。このような状況を乗り切るためには、これからの社会を支える若者一人ひとりが、現代社会の変化に柔軟に対応し、自ら進んで局面を打開できる力を養うことが必要です。本科目では、本学の教育方針や成り立ちをあらためて理解するとともに、大学と産業界、社会、地域を切れ目なくつなぐことを意識しながら、学生の皆さんが良き社会人、市民として活躍するためのキッカケをつかむことを目的とします。なお、教員による授業では、社会の情勢等をデータに基づき説明する機会が多くあり、本科目ではデータサイエンス関連の基礎科目としても重要です。
授業の概要	本学では、『産学一致』の精神に基づき人材育成の方針として、「時代の変化を捉え、柔軟な発想で、課題解決のできる人材を育成する」ことを掲げています。これらの基本的な理解、考え方を修得するため、本科目では、自校教育、自校愛の目覚め、大学教育史と現代の高等教育に求められていることなどを最初の数回の授業内容として展開し、その後、日本の産業構造、九州・大分の産業の特徴と現代の若者に求められている能力を社会の変化と関連づけて理解できるように授業内容を展開します。また、産業界・大分の経済界の第一線で活躍する企業経営者などをお招きし、産業界の目線から若者に求めていることを率直に講演いただく機会も設けます。より良い学修環境を提供するため、できる限りアクティブラーニングの形式で授業を展開します。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「共同担当方式」 (3) アクティブ・ラーニング 「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目
実務経験のある教員による授業科目	泉丙完(製造マネジメント、開発マネジメント): 民間企業の製造現場において技術部長等を歴任しており、会社運営の実態に明るい。本授業では、その経験を活かした会社の役割等について教授します。 中西章敦(行政機関での実務): 県庁における技術系職員としての実務経験があり、県内地域の特徴等について明るい。本授業では、その経験を活かした地域の特徴等について教授します。 ゲストスピーカーとして、県内企業・NPO等の経営者・代表者等から現場経験を踏まえた講話を行います(計5回予定)。

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①母校の成り立ちを正しく理解し、母校に誇りを持てるようになる。		10点	
【知識・理解】	②大学の建学の精神、教育理念、産業界の構造について正しく理解できている。		10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	③大分や九州を取り巻く産業界の現状を踏まえ、自分たちに求められている能力や使命、自分たちを取り巻く問題に対する考えを自分事として表現することができる。		30点	
【思考・判断・創造】	④大分や九州を取り巻く産業界の現状を踏まえ、自分たちに求められている能力や使命を適切に判断でき、自分たちを取り巻く問題に対し主体的に考えることができる。		50点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
<p>毎回提出するワークシート(5点×14回=70点)、最終課題(15点×2課題=30点)で評価。            達成水準の目安は以下の通りで、最終課題はルーブリックによる評価とします(観点として、「本学の使命・沿革と社会動向」「地域産業の特徴や位置づけ」等を上記到達目標の観点に照らし設定しますが、詳細は課題発表時に提示します)。            提出されたワークシートは、後日の授業時に返却します。教室後方に並べますので、各自受け取って下さい。</p>	

○その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部毎に実施します。ゲストスピーカーの都合により、実施順序が前後する場合があります。</li> <li>・本授業は講義収録システムにより授業の様子を録画、配信しています。また、予習に活用できるようにするため、昨年度の授業の様子も配信しています。NBU moodle (<a href="http://moodle.nbu.ac.jp/moodle/">http://moodle.nbu.ac.jp/moodle/</a>)にアクセスして下さい(学内からのみ視聴可)。自主学修に積極的に活用して下さい。</li> <li>・本授業では、「クリッカー」を使用した双方向型授業を実施する回があります。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メディア授業</li> </ul>	

## 2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	産学一致の勤め (Encouragement to Study from Perspective)	授業コード	A031904
吉村 充功、島岡 成治、池畑 義人、中西 章敦、阿部 裕香里、小久保 雄介				
<b>学修内容</b>				
<b>1. ガイダンス(池畑・吉村)</b>				
本学の建学の精神と教育理念をあらためて説明し、皆さんの現状と意識調査をしながら、本講義で何を学ぶのかを説明します。クリッカーを使用します。				
<b>予習</b>	本学の建学の精神、教育理念について、まとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、国内外の産業界や経済界の動向について、まとめて下さい。			約3時間
<b>2. NBUの沿革・使命／NBUと地域社会（自校教育）(島岡・吉村)</b>				
日本文理大学の沿革を説明するとともに、なぜいま高等教育が求められるのか、地域における大学の存在意義、COC (Center Of Community: 地(知)の拠点) 活動と本科目の関係性について説明します。クリッカーを使用します。				
<b>予習</b>	本学の沿革について、まとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、本学の歴史及び高等教育を受ける意味について、まとめて下さい。			約3時間
<b>3. 産業とその分類とは？／九州の産業構造(島岡・吉村)</b>				
『産学一致』の建学の精神が示す通り、本学にとって産業界を正しく理解することは学業の意味を理解する上でも重要です。まず、日本の産業分類をおさらいし、九州の産業構造、特徴について説明します。クリッカーを使用します。				
<b>予習</b>	産業分類とは何か。概要をまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、将来のあなたの仕事と九州の産業界の特徴について、まとめて下さい。			約3時間
<b>4. 九州の産業界が若者に求めること／大分の産業の現状(吉村・中西)</b>				
九州の産業界、企業が現代の大学生、若者に何を求めているのか、新入社員をどのような視点で育成しているのかを実際の調査結果をもとに説明します。また、大分県内の産業、企業等の状況についてその特徴を説明します。クリッカーを使用します。				
<b>予習</b>	大分の産業界の特徴について、まとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、産業界のニーズを踏まえた大学生活の過ごし方について、まとめて下さい。			約3時間
<b>5. 外部講師による講演①(大分青年会議所(JC)－青年指導者からのメッセージ)</b>				
地域の青年リーダーの集まりである「大分青年会議所」の理事長他、メンバーの方々から青年会議所の取組を紹介いただくとともに、今の若者に何が求められているのかを具体例を交えながらご講演いただきます。				
<b>予習</b>	青年会議所とは何か。どのような活動をしているか。概要をまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、講義内容をまとめて下さい。			約3時間
<b>6. 若手社会人・新入社員の理想と現実／会社の役割(吉村・泉)</b>				
産業界で活躍するためには、働くことと理想を持つと同時に現実を知ること大切です。若手社会人・新入社員に対する全国調査結果などを元にその理想と現実を説明するとともに、自分自身のワークライフバランスを考えてみましょう。また、全国には多くの企業が存在しますが、同じ業界の企業であっても、それぞれの会社の役割や社風はそれぞれ異なります。ここでは、具体的な企業の例を挙げながら、会社が社会で果たす意味や目的を考えていきましょう。クリッカーを使用します。				
<b>予習</b>	あなた自身の仕事に対する理想について、まとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、あなたの将来のワークライフについて、まとめて下さい。			約3時間
<b>7. 外部講師による講演②(大分県中小企業家同友会1)</b>				
大分県内の企業経営者らで組織する「大分県中小企業家同友会」の加盟企業による講演です。企業現場の実際、大分の産業の状況、現代の若者に求めることを企業目線から率直に語っていただきます。				
<b>予習</b>	中小企業家同友会とは何か。また、講義予定企業について、概要をまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、講義内容をまとめて下さい。			約3時間
<b>8. 外部講師による講演③(大分県中小企業家同友会2)</b>				
大分県内の企業経営者らで組織する「大分県中小企業家同友会」の加盟企業による講演です。企業現場の実際、大分の産業の状況、現代の若者に求めることを企業目線から率直に語っていただきます。				
<b>予習</b>	講義予定企業について、概要をまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、講義内容をまとめて下さい。			約3時間

○授業計画	科目名 担当教員	産学一致の勤め (Encouragement to Study from Perspective)	授業コード	A031904
吉村 充功、島岡 成治、池畑 義人、中西 章敦、阿部 裕香里、小久保 雄介				
<b>学修内容</b>				
<b>9. 外部講師による講演④(大分県中小企業家同友会3)</b>				
大分県内の企業経営者らで組織する「大分県中小企業家同友会」の加盟企業による講演です。企業現場の実際、大分の産業の状況、現代の若者に求めることを企業目線から率直に語っていただきます。				
<b>予習</b>	講義予定企業について、概要をまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、講義内容をまとめて下さい。			約3時間
<b>10. 外部講師による講演⑤(県内NPO法人)</b>				
現代社会では社会人としてただ働くだけでは十分ではなく、地域、社会に貢献していく姿勢が求められます。大分県内には多くのNPO法人(特定非営利活動法人)がまちづくり、福祉、文化、環境などの分野で積極的に活動しています。県内で活動するNPO法人の関係者から活動状況、地域の実情、現代の若者だからこそできることを地域の目線から率直に語っていただきます。				
<b>予習</b>	NPO団体とは何か。また、講義予定NPOについて、概要をまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、講義内容をまとめて下さい。			約3時間
<b>11. 産業界における自己の経験(泉)</b>				
産業界における自己の経験として、学生時代のベンチャー起業、大手電機メーカーでの製品開発、中小電気メーカーの経営再建について講義します。授業では、約30年間産業界で実際に体験したことを基に、事業の成功や失敗を振り返り、そこで得た教訓を学びとってもらいます。				
<b>予習</b>	ベンチャー企業とは何か。概要をまとめるとともに具体例を調べ、まとめてください。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、講義内容をまとめて下さい。			約3時間
<b>12. キャリアを考える(阿部)</b>				
ここまででは産業界や産業界が大学や若者に何を求めているかを学んできました。今回の授業は、産業界が求めることと自分のキャリアの2つを合致させるにはどうすればよいのかを考えていきます。多くの産業や職種がありますが、皆さんが選ぶことができるのはその中の一部になります。自分の欲求や理想とする働き方を考え、産業と皆さんの両方が満足できる方法を一緒に学んでいきましょう。				
<b>予習</b>	あなたは将来どのような仕事や働き方をしたいと考えているかまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、講義内容をまとめて下さい。			約3時間
<b>13. 産業界が要望するチカラの本質は何かを考える①(池畑・泉)</b>				
ここまででは産業界の現状や若者に求めていることを教員から、また外部講師の方をお招きし紹介してきましたが、若者に求めているチカラの本質を理解するためには、実際の場面を想定し、自らその本質を考えていく必要があります。ここでは、具体例を紹介するDVDを視聴し、グループディスカッションを交えながら、議論を深めます。クリッカーを使用します。				
<b>予習</b>	社会人基礎力とは何か。概要をまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、本授業から学んだことをまとめて下さい。			約3時間
<b>14. 産業界が要望するチカラの本質は何かを考える②(中西・吉村)</b>				
前週に引き続き、別の具体例を紹介するDVDを視聴し、グループディスカッションを交えながら、議論をさらに深めます。クリッカーを使用します。				
<b>予習</b>	ジェネリックスキルとは何か。概要をまとめて下さい。			約1時間
<b>復習</b>	ワークシートを完成させるとともに、本授業から学んだことをまとめて下さい。			約3時間
<b>15. 講義総括(吉村・池畑)</b>				
これまでの講義をふり振り返り、「自校教育と地域貢献の関連性」、「九州の産業と将来への展望」を考えます。				
<b>予習</b>	これまでの授業内容を振り返って下さい。			約1時間
<b>復習</b>	自校教育、大分の産業界に関するレポートを課します。			約3時間
<b>16.</b>				
<b>予習</b>				
<b>復習</b>				